

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2019年24週 (6月2週 6/10~6/16)

2019年5月報

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

伝染性紅斑、手足口病、ヘルパンギーナ、麻しん・風しん
 病原体検出情報
 定点医療機関コメント
 インフルエンザ、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、
 A群溶血性レンサ球菌感染症、手足口病、伝染性紅斑、水痘、ヘルパンギーナ等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。
 結核(16)、レジオネラ症(2)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(4)、急性脳炎(3)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(2)、後天性免疫不全症候群(1)、ジアルジア症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(5)、梅毒(9)、百日咳(15)

2019年5月報

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

伝染性紅斑(図1)

伝染性紅斑はヒトパルボウイルス B19 の感染による「リンゴ病」と呼ばれることもある疾患です。24週の定点当たり報告数は0.80、23週127人 24週146人(1.15倍)です。

手足口病(図2)

24週の定点当たり報告数は1.60、23週168人 24週292人(1.74倍)です。

ヘルパンギーナ

24週の定点当たり報告数は0.37、23週33人 24週67人(2.03倍)です。

麻しん・風しん(6月19日現在、診断日集計)(表)

愛知県の2019年麻しんの累積報告数は39件(うち1月14件、2月11件、3月5件、4月5件、5月3件、6月1件)です。愛知県の2018年麻しんの総報告数は37件、2017年総報告数は1件でした。全国の2019年23週(診断週)までの累積報告数は617件、2018年の総報告数は282件です(2017年総報告数は186件)。

愛知県の2019年風しんの累積報告数は47件(うち1月4件、2月11件、3月13件、4月7件、5月10件、6月2件)です。愛知県の2018年風しんの総報告数は119件、2017年総報告数は3件でした。全国の2019年23週(診断週)までの累積報告数は1,718件、2018年総報告数は2,917件です(2017年総報告数は91件)。

【参考ページ】

麻しん(はしか)患者の発生について(豊田市)

<https://www.city.toyota.aichi.jp/pressrelease/1031123/1031585.html>

本県における麻しん・風しん患者発生報告状況(2019)

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2019.html

疾患別ウイルス検出状況

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

麻しん・風しんの予防接種は2回受けましょう

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

風しん抗体検査とワクチン接種のお知らせ

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotasaku/0000070318.html>

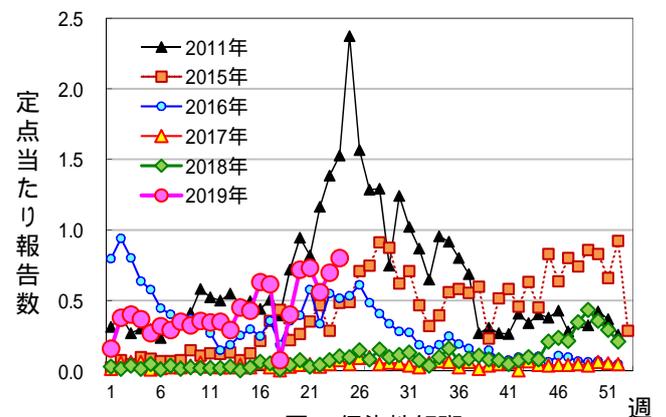


図1 伝染性紅斑

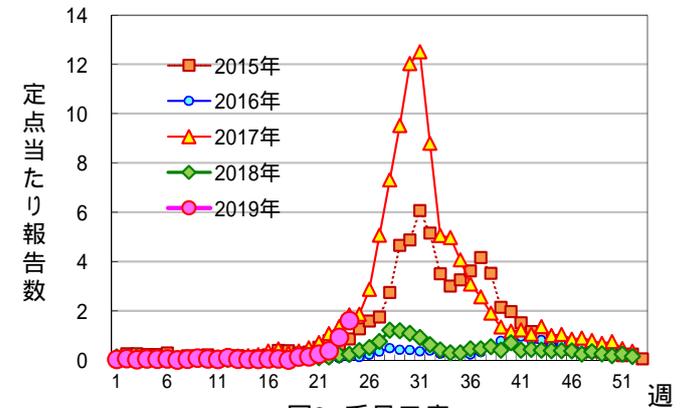


図2 手足口病

表 風しん・先天性風しん症候群(CRS)報告数(全国及び愛知県、2019年6月19日現在)

年	全国		愛知県	
	風しん	CRS	風しん	CRS
2012年	2,386	4	98	
2013年	14,344	32	375	2
2014年	319	9	21	
2015年	163		13	
2016年	126		20	
2017年	91		3	
2018年	2,917		119	
2019年()	1,718	2	47	

全国は23週(診断週)、愛知県は6月19日(診断日)まで

病原体検出情報

2018年疾患別ウイルス検出速報

(2019年6月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	* インフルエンザ		* 麻しん・風しん
								2018/2019 シーズン	2017/2018 シーズン	
患者数	308	48	41	10	3	34	20	504	574	82(143)
CV-A2	1	-	7	-	-	-	1	-	-	-
CV-A4	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-
CV-A6	-	6	1	-	-	-	-	-	-	-
CV-A10	-	1	5	-	-	1	-	-	-	-
CV-A16	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
EV-71	1	10	-	-	-	1	-	-	-	-
CV-A9	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
CV-B1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0(2)
CV-B2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	0(1)
CV-B3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0(1)
CV-B4	7	1	1	-	-	1	-	-	-	3(3)
CV-B5	7	3	3	-	-	6	2	2	1	3(7)
CV-B6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0(1)
E-3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
E-6	-	-	-	-	-	1	-	-	3	2(0)
E-11	5	-	1	-	-	3	-	-	-	1(0)
E-18	-	-	-	-	-	2	-	-	-	0(1)
E-25	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
HRV	2	4	2	-	-	3	3	-	1	5(10)
HPeV-1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	0(1)
HPeV-3	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-
Flu AH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	134	77	0(1)
Flu AH3	-	-	-	-	-	-	-	196	179	-
Flu B(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	29	16	-
Flu B(山形)	-	-	-	-	-	-	-	2	223	1(1)
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4 [#] (5)
HMPV	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9(30 ^{\$})
Reo-2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RV-A G1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RV-A G2	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RV-A G3	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RV-A G9	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GI	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	98	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
AstV-1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
Ad-2	7	-	1	5	-	-	-	-	1	1(0)
Ad-3	4	-	-	3	1	-	-	-	-	1(0)
Ad-5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-31	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-41	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-54	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Ad-NT	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3(6)
検査中	17	2	3	0	0	1	1	49	0	1(0)
陰性	113	20	13	0	0	13	14	92	72	50(76)

*インフルエンザは2018/2019(2018年9月～)及び2017/2018シーズンの結果

**麻しん・風しんの()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

: ワクチン株1名 \$: ワクチン株1名 †NT: 未型別

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、AstV: アストロウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、
E: エコーウイルス、EV: エンテロウイルス、FluAH1pdm09: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、
FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、
FluB(山形): 同(山形系統)、HMPV: ヒトメタニューモウイルス、HPeV: ヒトパレコウイルス、HRV: ライノウイルス、
MeV: 麻しんウイルス、NV: ノロウイルス、Reo: レオウイルス、Rota A: ロタウイルスA、RUBV: 風しんウイルス、
SV: サポウイルス

病原体検出情報 2019年疾患別ウイルス検出速報 (2019年6月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	* インフルエンザ	* 麻疹・風疹
								2018/2019 シーズン	
患者数	115	5	2	1	0	6	14	504	76(82)
CV-A6	-	-	-	-	-	-	-	-	0(1)
CV-A16	-	1	-	-	-	-	-	-	-
CV-B5	-	-	-	-	-	-	-	2	1(0)
E-11	-	-	-	-	-	-	1	-	-
HRV	-	-	-	-	-	-	1	-	-
Flu AH1pdm09	-	-	-	-	-	-	1	134	-
Flu AH3	-	-	-	-	-	-	-	196	1(0)
Flu B(Vic)	-	-	-	-	-	-	1	29	1(0)
Flu B(山形)	-	-	-	-	-	-	-	2	1(0)
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	12 [#] (17 ^{\$})
MuV	-	-	-	-	-	-	-	-	0(1)
RSV	-	-	-	-	-	-	1	-	-
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	7(10)
RV-A G8	3	-	-	-	-	-	-	-	-
RV-A G9	2	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	24	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-41	11	-	-	-	-	-	-	-	-
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	2(4)
検査中	76	4	1	1	0	5	6	49	33(31)
陰性	7	0	1	0	0	1	3	92	18(19)

*インフルエンザは2018/2019シーズン(2018年9月～)の結果

**麻疹・風疹の()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

: ワクチン株1名 \$: ワクチン株2名

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、FluAH1pdm09: インフルエンザウイルス、AH1pdm2009、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、FluB(山形): 同(山形系統)、Rota A: ロタウイルスA、HRV: ライノウイルス、MeV: 麻疹ウイルス、MuV: ムンプスウイルス、NV: ノロウイルス、RSV: RSウイルス、RUBV: 風疹ウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

3歳 ロタ陽性の腸炎

【一宮市 あさのこどもクリニック】

インフルエンザB 2名

感染性胃腸炎やや目立ちます。

溶連菌感染症 5名

アデノウイルス感染症 3名

水痘 2名

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

水痘の小流行あり。2回ワクチン接種者で発症が
2例ありました。

ヘルパンギーナ、手足口病散発

ロタ(+) 1例あり

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

17歳男 病原大腸菌O(01)検出

【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

溶連菌持続してみられます。

ヘルパンギーナがみられるようになりました。

8歳男 水痘 ワクチン歴なし

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

目立った感染症はありません。

【日進市 みやがわクリニック】

インフルエンザ陽性報告なし

特に何かが流行しているわけではないようです。

【春日井市 春日井市民病院】

10歳男 マイコプラズマ

伝染性紅斑 5例

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

マイコプラズマ肺炎多い

【小牧市 小牧市民病院】

インフルエンザはB型でした。

【小牧市 志水こどもクリニック】

溶連菌感染 散発

【南知多町 医療法人大岩医院】

6歳女 アデノウイルス

伝染性紅斑 6名

溶連菌感染症 7名

【大府市 まえはらこどもクリニック】

インフルエンザ陽性B型 1名

【東海市 公立西知多総合病院】

アデノウイルス感染症 3名(3~5歳)

ヒトメタニューモウイルス 1名(3歳)

インフルエンザB型 1名(8歳)

【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

アデノ(+) 3歳女 1歳女
インフルエンザB型 3名
【岡崎市 にいのみ小児科】
インフルエンザB型 1名
【岡崎市 粟屋医院】
アデノウイルス感染症、溶連菌感染症、手足口病が目立ちます。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
ヒトメタニューモウイルス 3歳男
アデノ(咽) 1歳男 8歳男 4歳男 4歳女
病原性大腸菌O1 1歳男
【岡崎市 花田こどもクリニック】

手足口病が目立ちます。
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
一部の保育園でA型インフルエンザ
ヘルパンギーナ、手足口病、伝染性紅斑います。
【碧南市 永井小児クリニック】
FluB 13歳女
【刈谷市 田和小児科医院】
溶連菌感染症 10名と多かった。
【知立市 宮谷クリニック】

東三河地区

インフルエンザB型 3名
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】
インフルエンザB型 1名
【豊橋市 豊橋市民病院】
ヒトメタニューモウイルス 1歳女 1人
帯状疱疹 9歳女 1人
【新城市 新城市民病院】

インフルエンザA なし
インフルエンザB なし
【豊川市 豊川市民病院】
病原性大腸菌(O1) 5歳女
【豊川市 ささき小児科】
カンピロバクター 1名
アデノウイルス 2名
【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2019年6月19日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準

結核（二類感染症）<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun190401.pdf>

報告保健所	2019年24週報告数			2019年総計(1～24週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	9	1	2	259	59	73
豊田市				31	1	17
豊橋市	1			35	4	19
岡崎市				10	3	2
一宮	1		1	35	6	11
瀬戸	1		1	60	15	26
半田				19	6	5
春日井	1			53	12	22
豊川				14		
津島	1			39	6	7
西尾				12	1	3
江南				22	2	8
新城				1	1	
知多	1		1	24	3	10
清須	1		1	22	9	5
衣浦東部				33	7	5
合計	16	1	6	669	135	213

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	豊田市	72歳	男	肺炎型	国内
2	瀬戸	74歳	男	肺炎型	国内

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	80歳	男	以前からの保菌	国内	無
2	名古屋市	70歳	男	手術部位感染	国内	無
3	江南	66歳	男	医療器具関連感染	国内	無
4	衣浦東部	83歳	男	不明	国内	無

急性脳炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	6歳	女	インフルエンザウイルスA	国内
2	一宮	6歳	男	エコーウイルス11型	国内
3	知多	1歳	女	病原体不明	国内

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域
1	名古屋市	70歳	女	国内
2	瀬戸	98歳	女	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	27歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

ジアルジア症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域
1	名古屋市	46歳	男	不明

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	87歳	男	不明	国内
2	豊田市	40歳	男	不明	国内
3	豊橋市	75歳	女	有	国内
4	岡崎市	75歳	女	不明	国内
5	西尾	61歳	女	不明	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	51歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	43歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	93歳	女	無症候	不明	国内
4	名古屋市	66歳	男	早期顕症	不明	不明
5	名古屋市	36歳	男	早期顕症	性的接触	国内
6	一宮	63歳	男	早期顕症	性的接触	不明
7	一宮	59歳	男	早期顕症	性的接触	国内
8	瀬戸	23歳	女	無症候	不明	不明
9	江南	22歳	女	無症候	性的接触	国内

百日咳（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等
1	名古屋市	0歳	女	有（1回）	家族内感染
2	名古屋市	12歳	男	有（追加接種有）	国内
3	名古屋市	3歳	女	有（追加接種有）	国内
4	豊田市	12歳	男	不明	不明
5	豊橋市	0歳	女	無	国内
6	瀬戸	11歳	女	不明	家族内感染
7	瀬戸	7歳	女	不明	家族内感染
8	西尾	9歳	女	有（追加接種有）	家族内感染
9	知多	8歳	男	有（追加接種有）	国内
10	清須	9歳	女	不明	国内
11	清須	12歳	男	不明	国内
12	清須	10歳	男	不明	国内
13	清須	10歳	女	不明	国内
14	清須	7歳	男	不明	国内
15	衣浦東部	9歳	女	有（追加接種有）	流行有（学校）

5月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2018～2019年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数	2019年5月			2019年	2018年
	愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7) 発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (7) 結核	75 (25)	50 (12)	125 (37)	617 (194)	1,555 (419)
三類 (5) コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)
細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	6 (0)
腸管出血性大腸菌感染症	11 (4)	5 (1)	16 (5)	36 (9)	154 (46)
腸チフス	1 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)
四類 (44) E型肝炎	0	0	0	2	6
A型肝炎	0	1	1	6	35
エキノкокクス症	0	0	0	0	1
オウム病	0	0	0	1	0
チクングニア熱	0	0	0	0	1
つつが虫病	0	0	0	0	2
デング熱	0	1	1	10	22
日本紅斑熱	0	0	0	0	1
マラリア	0	0	0	0	2
類鼻疽	0	0	0	0	1
レジオネラ症	6	7	13	48	162
レプトスピラ症	0	0	0	0	1
五類 (24) アメーバ赤痢	3	3	6	26	45
ウイルス性肝炎	0	0	0	3	7
内訳 B型	0	0	0	3	6
その他	0	0	0	0	1
カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感染症	8	3	11	51	156
急性弛緩性麻痺** (急性灰白髄炎を除く。)	1	1	2	3	11
急性脳炎	3	0	3	34	39
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	3
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	3	4	21	44
後天性免疫不全症候群	0	6	6	35	97
内訳 無症候性キャリア	0	5	5	25	70
AIDS	0	1	1	9	24
その他	0	0	0	1	3
ジアルジア症	0	0	0	0	3
侵襲性インフルエンザ菌感染症	4	0	4	21	33
侵襲性髄膜炎菌感染症	1	0	1	4	4
侵襲性肺炎球菌感染症	22	11	33	121	212
水痘(入院例に限る。)	2	1	3	10	28
梅毒	13	13	26	146	454
内訳 無症候	3	4	7	45	125
早期顕症	10	9	19	97	315
晩期顕症	0	0	0	4	14
先天梅毒	0	0	0	0	0
播種性クリプトコックス症	1	0	1	7	17
破傷風	0	0	0	0	5
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	2
百日咳*	40	19	59	248	431
風しん	4	6	10	45	119
麻しん	3	0	3	38	37
総計	199	130	329	1,539	3,699

* 2018年1月1日に「百日咳」が五類感染症(全数把握)に追加されました。

** 2018年5月1日に「急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)」が五類感染症に追加されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2019年5月			2019年 累計		2018年 総計			
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体 合計		愛知県全体 合計			
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	36	49	85	375	635	894	1,575
		女	32	23	55	260	681		
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	15	11	26	104	215	242	578
		女	12	10	22	111	336		
	尖圭コンジローマ	男	8	11	19	102	128	217	322
		女	6	2	8	26	105		
	淋菌感染症	男	7	33	40	224	259	552	630
		女	5	2	7	35	78		
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		77	3	80	414		984	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		8	0	8	42		120	
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	2		2	

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2019年5月			2019年 累計		2018年 総計	
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体	
エキノコックス症の犬	0	0	0	0		3	

感染症の類型及び定義(感染症法)

2018年5月1日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (44疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症* (48疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスのよるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

* 2018年1月1日に「百日咳」は定点把握疾患から全数把握疾患に変更されました。

2018年5月1日に「急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)」が五類感染症に追加されました。

愛知県感染症情報

2019年24週(2019年6月10日～2019年6月16日)

愛知県衛生研究所

	定点数						インフルエンザ 定点	小児科定点									眼科定点		基幹定点					疑似症 定点		
	インフル エンザ	小児科	眼科	S T D	基 幹	疑 似 症	インフル エンザ (鳥インフル エンザ及び 新型インフル エンザ等感 染症を除く。)	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎 (オウ ム 病 を 除 く。)	感 染 性 胃 腸 炎 (病 原 体 が ロ タ ウ イ ル ス で あ る も の に 限 る。)	イ ン フ ル エ ン ザ に よ る 入 院 患 者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
愛知県 (保健所別)																										
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	15	44	55	26	91	352	769	44	292	146	61	67	19	0	11	0	0	3	0	4	0	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	28	25	16	55	265	591	37	196	113	42	39	14	0	7	0	0	3	0	4	0	0
名 古 屋 市	70	70	11	15	3	16	30	10	36	87	178	7	96	33	19	28	5		4							
瀬 戸	9	9	2	3	1	3		1	2	20	25	3	6	4		5	1					1		1		
津 島	7	7	2	2	1	2	2		3	20	73	1	9	4	6											
清 須	4	4	1	1			1			1	8		4		1	1			1							
一 宮	16	12	3	4	1	2		2	8	26	52	3	17	9	6	8	2					1		2		
春 日 井	9	9	2	3	1	3	5	7	3	26	26	5	5	20	2	4	1					1		1		
江 南	6	6	1	2		2	2	2	5	18	48	8	3	4	5	2										
半 田	6	6	1	2	1	1			1	15	39	2	4	5		1										
知 多	7	7	2	2		3	2	1	6	17	40	1	6	15	3		1									
岡 崎 市	11	7	2	4	1	2	4	2	11	39	50	1	50	14	8	6										
衣 浦 東 部	13	13	2	4	1	3	4		6	29	40	5	36	14	3	5										
西 尾	5	5	1	2	1				2	5	17	1	33			2										
豊 田 市	9	9	2	4	1	4		1	1	23	94	3	2	8	2		4									
豊 橋 市	12	8	2	4	1	2	5		2	15	53	1	6	10	4	7		3								
豊 川	9	8	1	2	1	1			5	11	26	3	15	2	2	1	1	3								
新 城	2	2			1									4			1									

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

愛知県感染症情報

2019年24週(2019年6月10日～2019年6月16日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点					疑似症 定点	
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフル エンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る。)	インフルエンザによる入院患者	法(※)第14条第1項に規定する 厚生労働省令で定める疑似症
計	25	16	55	265	591	37	196	113	42	39	14	0	7	0	0	3	0	4	0	0
～6ヶ月		3			5		3		2											
～12ヶ月		2	2		41		12		8	4										
0歳																				
1歳	2	4	24	11	77	1	78	6	23	16										
2歳	3	3	4	13	53	1	42	11	8	8										
3歳	1	2	9	28	65	5	20	13	1	6	2									
4歳	2		5	23	61	4	22	20		2	3							1		
5歳	1		5	56	50	4	8	14		1	3	2								
6歳	1		1	34	40	4	5	13		1	2									
7歳	1		1	17	30	3	3	11			1									
8歳	2	1		24	32	9		6			2	1								
9歳			3	22	14	2	1	7			1									
5歳～9歳																1		3		
10歳～14歳	7	1	1	33	49	4	2	8		1						2				
15歳～19歳	2				11															
20歳～				4	63			4												
20歳～29歳	1											2								
30歳～39歳	1											2								
40歳～49歳																				
50歳～59歳																				
60歳～69歳																				
70歳～																				
70歳～79歳	1																			
80歳以上																				

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律